

## 「日本で生活する外国人の困ること（外国人の人権）」

私は、フウエンと言います。ベトナム出身で、日本に住んで8年です。

今日、私は、みなさんに日本で生活する外国人の困ることを話します

一番は言葉の壁です。言葉があまり分からないので、色々な事が起こります。

例えば、レストランに入るとき。メニューに何を書いてあるか分からなくて、メニューの写真を見て、‘これ、これ’しか言えません。でも、何の味が分かりません。もし、メニューに写真が載ってなかったら、適当に注文するしかない。これは和食の店に多いです。それで、日本の味は口に合わないという人が多いと思います。実は日本語が分からなくて、注文間違いからです。

道の看板や駅名が読めなくて迷子になる人もいます。私も昔何回か迷子や電車の時間に遅れたことがあります。

これはまだ個人に影響することです。もっと大変なのは、日本の文化や習慣に馴染めない、日本人の気質、国民性に馴染めないことです。

色々ありますが、一番こまるのは日本人の答え方です。はっきり YES or NO と答えなくて、明確じゃない言葉で返事するので外国人には理解しにくいです。

日本語の中で「いいです」という言葉は言い方や場合によって意味が違いますね。

「いいですよ」と「もういいです」の違いが分からない外国人は多いと思います。

それで誤解が生まれます。特に会社の中の会話です。はっきり「ダメ」や「いい」と言わないとルールが伝わりません。ちゃんと分からなくて、やってはいけないことをやってしまって、機械を壊したり、自分がけがをしたりします。一回失敗したら、何か悪いことがあったら「外国人でしょう」と偏見に扱われる。この人は言うことをきかないなどと言われたことがあります。これは私たち外国人にとっても、会社にとってもいいことではありません。

私は丹波市に来て、外国人と日本人の交流会に何回も参加して、だんだん日本の文化や習慣がわかってきて、日本のことが好きになっていますが、私の周りの困っている外国人がまだ多いです。日本のことを知りたくて交流会に参加しても言葉が分からなくて意味がないとか、会社でもっと頑張りたいが、同僚や上司の言うことが分からないとか。

ここでみなさんをお願いします。外国人を見るときに偏見する前に、話かけてください。会社のみなさん、外国人に指導するときにはっきり YES/NO を言ってください。

日本語を勉強することを会社として応援してください。すると私たちはもっと頑張る気持ちになります。これは会社にとっても悪いことじゃないですね。